




ごみの減量化とリサイクルの推進

現在炭生館には、年間処理予定量を超える量のもやせるごみが搬入されており、稼働日を増やしてごみ処理を行っている状況です。

まだ資源として利用可能な紙類やプラマークごみを分別して資源ごみに出したり、生ごみを出す前にしっかり水切りをするなど、もやせるごみを減らす習慣を心がけましょう。

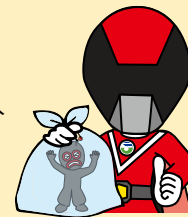
3Rを心がけよう！

3Rとは、英語のReduce(リデュース)、Reuse(リユース)、Recycle(リサイクル)の頭文字をとったもので、ごみを減らすための環境行動を表すキーワードです。

1. Reduce ごみそのものを減らそう！	<ul style="list-style-type: none">● マイバッグを持参し、レジ袋を断る。● マイ箸や水筒を持参する。● 不要なものは買わない、もらわない。● 食事を作り過ぎない、食べ残しをしない。	
2. Reuse ものを繰り返し使おう！	<ul style="list-style-type: none">● 故障したものは修理して使う。● 折込みチラシの裏紙をメモ用紙に使う。● 捨てる前に、必要としている人が身近にいるか聞いてみる。	
3. Recycle 再び資源として利用しよう！	<ul style="list-style-type: none">● お菓子の空き箱や包装紙などは、紙袋にまとめて入れて資源ごみとして出す。● リサイクル商品を購入する。	

最後に残ったものが、ごみになります。

暮らしの中で3Rを実践すると、家庭から出るごみの量は少なくなります。ごみ袋に入れる前に、それは本当に「ごみ」なのか考えてみましょう。



廃棄物減量等推進員さんの指示にご協力ください

田原市では、地区内のごみステーションにおいて、ごみ出しルール・マナーの指導を廃棄物減量等推進員さんに委嘱しています。ごみの出し方等については、推進員さんの指示にご協力をお願いします。